

# いなべの農業

## 担い手さん

今回は若手で認定農業者として乳牛の肥育に励んでいる方を紹介します。

林 真さん (大安町鍋坂)

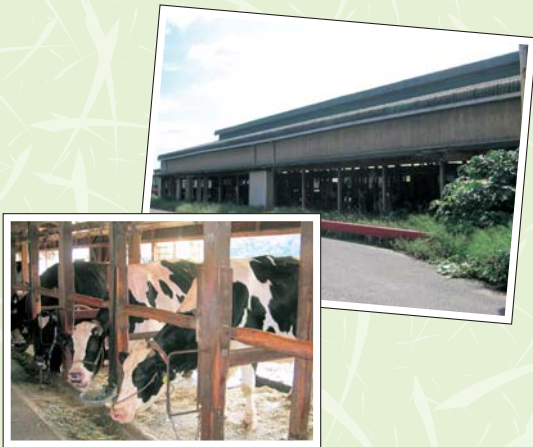


### 経営内容を教えてください

現在、乳牛を1棟の牛舎で40頭ほどを母と2人で肥育しています。毎日、朝6時からと午後5時から搾乳を行っていて、1頭当たり25kg~30kgを搾って牛乳メーカーへ出荷しています。多いときは1頭から50kgも取れることがあります。牛は自家育成で、生まれてから2年ぐらいで子牛を生むので、それから乳を搾ることができます。

### 牛を飼う中で注意していることはありますか？

一番重要なのが牛の健康管理です。「飼養管理」というのですが、与える餌の管理や衛生面での管理、これらをきちんとしていないと牛が病気になるったり、安定した量の乳が出なかったりします。きちんとした管理をして、おいしい牛乳が出せるよう努力しています。



### 牛を飼うのは大変でしょうね？

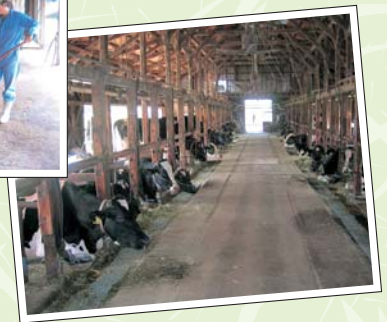
生き物を飼っていますので大変ではあるのですが、休みがないことは自分自身苦にはならないです。しかし、餌代が高くなっていることと、生産調整をしなければならないことが出てくると、搾乳量の調整をしないといけないのが大変ですね。しかも乳は毎日搾らないと病気になってしまうんですよ。

### 今後はどのようにしていきたいですか？

現状維持でいくつもりです。一頭一頭の牛の顔が分かる経営をしていきたいですし、良い牛乳をみなさんに飲んでもらえるよう、がんばっていききたいと思います。



清潔な空間づくりを心がけています



☎ 藤原庁舎 農林商工課 ☎ T 46-6306 ☎ F 46-6319

## 編集後記

「定年退職を機に、この教室に参加してみたいですよ。」と、かわいらしい奥さんのものと思われるエプロンを身に付け料理をする方、「寺西先生※の和菓子作りを楽しみに来ています」と、色鮮やかなお饅頭を大きな手で丸く転がす方など料理を楽しむ男性料理教室を取材しました。とてもアットホームでありながら真剣なまなざしで料理に取り組むみなさん。野菜をふんだんに使っていて、身体にも見た目にもとてもいい料理を口にする姿が印象的でした。

※いなべ市食生活改善推進協議会会長 寺西加代子さん

## いなべいきいきマイタウン

### ▶ 聖宝寺もみじまつり

11月17日(土)~25日(日)

9:00~21:00 (ライトアップは17:00~21:00)



情報提供：藤原庁舎 農林商工課

本堂前の真っ赤なもみじ、境内庭園の池に映る幻想的なもみじをお楽しみください。

みなさんおそろいで、ぜひお越しください。

※協力金、駐車場料金が必要です。

紅葉の様子を随時ホームページで更新します。

携帯電話で見られます！



生活情報「まいめる」QRコード



モバイルサイトQRコード



いなべ市ホームページ(携帯電話用)QRコード

※記事にあるQRコードは一部の携帯電話でご利用にならない場合があります。

発行/〒511-0293 いなべ市員弁町笠田新田111番地 ☎0594-74-5820 ☎0594-74-5821

編集/企画部 広報秘書課 <http://www.city.inabe.mie.jp/>

平成19年11月1日発行 Vol.48

※古紙配合率100%再生紙を使用

100